

ご意見への回答

令和 7年 9月 17日

図書館 長

【件名】

館内の分かりにくい本の場所の表示について

【ご意見】

令和 7年 8月 31日 福島市

先日、本のラベルが「281. ●●」の本を探しましたが「社会公開」の棚を探しても見つかりませんでした。司書に聞いたら壁際の「28 伝記」の棚に連れていかれ、そこに資料がありました。同様にラベル「209. ●●」の本を探したら、「社会公開」の棚がなく、司書に案内してもらったところ、「20 歴史」の棚に本はあり、「すみません。申し訳ありません。」と言われました。20日経ちましたが不具合が改善されていません。

また、棚の「28 伝記」との表示の意味も分かりません。

【回答】

ご意見をいただきありがとうございます。

ラベルの分類番号「280～289」にあたる伝記の本は、冊数が多いため社会公開のコーナーの壁側に並べています。本棚の番号の並びで「280」になる場所には赤いお知らせの札を置いてご案内しておりますが、表示が小さく、見つけづらかったとのこと、ご不便をおかけしました。9月の館内整理日（毎月第1木曜日）に大きな文字の表示を置きました。

また、柱の後ろに続いている本棚が分からないとのご指摘をいただきましたので、こちらも館内整理日に大きな文字の表示を置きました。

なお、当館の資料は、日本十進分類法で分類しています。ラベルの番号は左から読み、一番左の数字が、第1次区分となり、「2」は「歴史」になります。左から2桁目までが第2次区分となり、「28」は「伝記」となります。

棚の表示はラベルの左から2桁目までの第2区分で表示しています。

館内整理日に表示を見直す予定であったため、改善までお待たせし、申し訳ありませんでした。

（担当：資料情報サービス部長 電話 024-535-3218）

※ 回答内容は、回答日現在の状況に基づくものです。